

# 風水害タイムラインを参考に、避難計画を立てましょう

## タイムライン(事前防災行動計画)とは

タイムラインとは、防災関係機関が連携して災害時に発生する状況をあらかじめ想定し共有したうえで、「いつ」「誰が」「何をするか」に着目して、防災行動とその実施主体を時系列で整理した計画です。事前防災行動計画や防災行動計画ともいいます。

雨や風は事前に予測できるので、風水害が発生する前に避難をすることができま。タイムラインとは、このように避難に備えた行動をあらかじめ決めておくものです。

## 西東京市のタイムライン(事前防災行動計画)について

市では、「西東京市のタイムライン(事前防災行動計画)」を策定しました。市は、気象庁から発表される大雨や洪水、土砂災害に関する気象情報や東京都から発表される石神井川の氾濫危険情報などを基に、市民の皆さんに避難を呼びかける「避難準備・高齢者等避難開始」「避難勧告」「避難指示(緊急)」の各種避難情報を発令します。

市民の皆さんは、市から発令される避難情報または気象庁が発表する気象情報などにより、下に示したタイムラインを参考に適切な避難行動を行えるようにしましょう。

### □早期注意情報とは

気象庁が発表する「早期注意情報(警報級の可能性)」は、警報級の現象が5日先までに予想されているときに発表しています。早め早めに確認し、適切な防災行動に結び付けてください。

気象庁早期注意情報 検索

### □開設を予定している自主避難所

●保谷小学校 ●保谷第一小学校 ●谷戸小学校 ●向台小学校  
●芝久保小学校 ●柳沢中学校 ●エコプラザ西東京(ペット同伴のみ)  
※開設状況については、市HP、安全・安心いーなメール、防災行政無線などでお知らせします。

### □自主避難所の注意点

自主避難所では、原則として飲食物を提供しません。1面の「備品チェックリスト」を参考に、食料品や飲料水、常用薬などをお持ちください。

## 西東京市のタイムライン(事前防災行動計画)



このタイムラインに示された台風最接近までの時間と、気象庁から発表される気象情報などの発表のタイミングは、あくまでも一例となりますのでご注意ください。

### □垂直避難など

ハザードマップを確認し、自宅への浸水が予想されていない、または浸水深が浅い場合は、自宅にとどまり2階などの高い場所へ避難する垂直避難も有効です(他人と交わらないので感染症への感染リスクが少なくなります)。



## 知っていますか? 「マイ・タイムライン」

「マイ・タイムライン」とは、いざというときに慌てることがないように、避難に備えた行動を一人一人があらかじめ決めておくものです。

雨や風は事前に予測できるので、「マイ・タイムライン」の作成を通じて水害から身を守りましょう。  
※作成時は、「西東京市浸水ハザードマップ」を参考にしてください。



東京都防災HP  
東京マイ・タイムライン



西東京市浸水  
ハザードマップ

## 避難施設での感染拡大を防ぐために

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、避難施設での感染拡大の予防に関しても注目を集めています。本市においても、本年8月に「西東京市避難施設・管理運営ガイドライン別冊(感染症流行時版)」を作成し、避難施設での感染拡大防止対策に努めているところです。

しかし、いくら感染症対策を実施しても、不特定多数の方々が集う避難施設では感染リスクは残ってしまいます。感染症に対するリスクも考慮し、避難先を決めましょう。



避難所  
ガイドライン